

## 【参考】収益事業の状況

本市では、公共事業や公益の増進を目的とする事業の財源に充てるため、収益事業を行っており、その収益金は本市の様々な施策の財源として活用しています。

### 1. 宝くじの収益金

北九州市内で販売された宝くじの一定割合が北九州市の収入となり、高齢社会・少子化対策事業や、環境保全、芸術・文化振興など様々な事業の財源となっています。

令和元年度予算における宝くじ収入は、36億円を計上しています。

### 2. 公営競技事業の収益金

公営競技事業(競輪事業、モーターボート競走事業)の収益金は、公営競技事業会計から一般会計に繰入れられ、子育て環境や教育の充実、文化・スポーツの振興などにつながる事業の財源の一部として活用しています。

#### ・公営競技事業会計からの繰入金を活用している主な事業

(単位:百万円)

事業名	事業費
① 子育て環境の充実につながる事業	
保育士宿舎借り上げ支援事業	9
特別保育事業補助	729
児童虐待防止の強化推進事業	17
子ども医療費支給事業	2,739
周産期母子医療の充実	547
救急・小児救急医療の充実	1,530
② 教育の充実につながる事業	
スクールロイヤーの活用	3
教育用タブレット端末等の整備	19
子どもの読書活動推進関連	407
③ 文化・スポーツの充実につながる事業	
東アジア文化都市 2020 北九州推進事業	168
北九州市東田ミュージアムパーク創造事業	52
大規模国際スポーツ大会等誘致関係事業	172